

【みんなで協力！救出・搬送体験！】

6/19に『第4回防災アドベンチャークラブ』を開催しました。

今回は、地震などで家具が倒れ、人が下敷きになった場合を想定し、救出方法について学びました。

子どもたちは4～6年生の混合グループに分かれ、ジャッキを使って家具を持ち上げる「ジャッキアップ体験」やジャッキが無い場合の「てこの原理」で持ち上げる方法に挑戦。

そして、持ち上げた隙間に木材や本などを入れながら、安全に救出する方法を学びました。



また、毛布を使った『簡易毛布担架』づくりも体験し、仲間と協力しながら負傷者を毛布担架で運ぶ練習を行いました。

活動を通して、助ける方法だけでなく、家具を固定して倒れないようにすること
寝室には倒れてくる家具を置かないこと



など、日頃からの備えが大切であることも学びました。

災害時には、自分の身を守ることはもちろん、周りの人と協力することも大切です。

ぜひご家庭でも、家具の固定や家具の配置について親子で話し合うきっかけにいただければ幸いです。

長田自主防災ゆいまー

会長 石原 昌儀

